

富良野市立布部小中学校だより



令和5年度
2月29日発行

第11号



型破り、そして片付ける

校長 牧 健一

厳かにきっちりした空気の中進んでいく閉校式。マイクの前に立った3人の児童生徒が突然、「言わないとダメですか」と形通りの「お別れの言葉」を拒否する。決まった型を破るからこそ、感動を呼ぶ場面でした。守破離（剣の道）の教えでは、しっかりと型を身につけ、そこから離れる時に個性が発揮されるといいます。布部小中学校はこの一年、しっかりと着実に学びを進めて参りました。子供たちの言う、「10人でやってきたじゃないですか」は、その歩みがあってこそ、「布部らしさ」を表現できる言葉だったと確信しています。式中に校長が言う「全ての責任は私が取りますから」の言葉は、この確実な学びがあってこそ発する言葉であり、嘘がない一年であったと自負しておりますが…是非、ご評価頂ければ幸いです。

閉校式を終えた現在、いよいよ学校のラストシーンに向けて片付けをしています。図書室にある本、「学校では教えてくれないこと①・整理整頓」によると…片付けに必要なのは三つの力「決める力」「まとめる力」「続ける力」とのことです。まさに、布部っ子の「学びの力」そのものですね。片付けることにより更にレベルアップが図られそうです。しっかりと整理整頓し、いつでも使えるように準備するのが片付けです。10人全員で、布部での学びをしっかりと片付けて、未来へ、次のステージへ向かう準備をしていきたいと思ひます。

閉校式・惜別会 ~布部らしく~

2月3日（土）、閉校式と惜別会が無事終了しました。閉校事業協賛会会長 関口新吾様より寄稿いただきました。

2月3日に閉校式、惜別会が行われました。地域にとっても、そして子どもたちにとっても、本当にさみしく、悲しく、辛い行事ではありますが、それでも子どもたち、校長をはじめ教職員のみなさま、保護者のみなさま、地域のみなさまと共に全員で『ありがとう。』という感謝の気持ちでこの当日を迎えました。

閉校式では布部小中学校で学んだ子どもたちらしい演出もありました。堂々たる演技と大いなる感謝の気持ちが伝わってきました。

惜別会では布部小中学校に関わった多くの方々思い出を語り合い、本当に地域に愛された学校なのだと感じました。

3人の子どもたちには布部小中学校で得たたくさんの思い出と経験は新しい学校に移っても『力』として、より多くの友人や仲間を作り、共に大きく成長して行って欲しいと思ひます。

最後に、閉校式、惜別会の準備や記念誌の編集発行、多大なるご寄付やご支援を頂きました同窓生を含む地域のみなさまには心より感謝いたします。



思い出事業「テーブルマナー」

2月7日（水）、ふらのワインハウスにて、思い出事業「テーブルマナー」がありました。CS委員の本谷志雅子様から寄稿いただきました。

2月7日にふらのワインハウスで行われた、思い出事業「テーブルマナー」に、生徒の皆さん、保護者、教職員の方と一緒に参加させていただきました。

きれいに見える所作や、どうしてそのようにするのか、の意味など講師の高橋さんにわかりやすく教えていただき、美味しいお料理と和やかな歓談で、布部小中学校での良い思い出の一つになったのではないかと思います。

知らなかった作法に感心し、はしゃぐ大人をよそに、落ち着いてマナーを習う生徒さん。さすが大舞台で何度も発表や出番をやり遂げてきた風格があるなと頼もしく感じました。残りの布部っ子生活、たくさんの思い出を重ねてほしいです。



思い出事業「スノーシュー」

2月8日（木）、どころ野学校のご協力のものと、学校グラウンドの森で思い出事業「スノーシュー」をしました。

野鳥の羽や動物の足跡、雪の結晶などを探しながら冬のアウトドアを楽しみました。

最後に教頭がつくった「甘いココア」を飲んで、冷えた体を温めました。



剣道&スキー授業

2月9日（金）、最後のスキー学習、2月14日（水）、最後の剣道授業がありました。

津山教育委員におかれましては、長きに渡り、剣道授業だけでなく、学芸会や卒業式など多くの行事にもご臨席を賜り、「布部のために」ご尽力いただきましたことに深く感謝申し上げます。



3月行事予定

- 1日（金） 朝会 参観日
- 5日（火） 同窓会入会式 13:20
- 6日（水） 卒業式全校練習①
卒業生を送る会
- 8日（金） 卒業式全校練習②
- 13日（水） 卒業式総練習
職員会議
- 14日（木） 卒業式前日準備
- 15日（金） 卒業式 引落日⑫



- 20日（水） 春分の日
- 25日（月） 修了式 離任式
大掃除 職員会議
- 26日（火） 学年末休業（~3/31）
- 29日（金） 閉校セレモニー（予定）
- 31日（日） 閉校

社会を明るくする運動標語

宮下琳太郎さんが小学生の部優秀賞を受賞しました。この作品は、令和6年度「社会を明るくする運動」の統一標語として使用されます。

『犯罪は やるのは一しゅん こうかい一生』



